



Club Office  
京都YMCA本館  
〒604 中京区三条柳馬場角  
TEL.(075)231-4388



12  
NO. 382

2011年12月号

## 「強い義務感を持とう！義務は全ての権利に伴う」

### 標語

国際会長 主題“Audere est Facere-To dare is to do”  
「とにかくやろう-成せばなる」

アジア会長 主題“Audere est Facere-To dare is to do”  
「とにかくやろう-成せばなる」

スローガン “Mission with Faith” “信念をもって使命をはたそう”

西日本区理事 浅岡徹夫 (近江八幡クラブ)

主題 “Contribute to the Community through Active Services with Love” “ワイズ原点、愛と奉仕で社会に貢献”

副題 “Change Ourselves and Take Actions toward Our Lofth”

### 西日本区強調月間

EMC-M 親睦のエネルギーを放出し、限りない奉仕をしよう。西日本区2000名に向かって大きく前進！！  
大岩 英人EMC事業主任

### 今月の聖句

「ダビデの子ヨセフ、恐れず妻マリアを迎え入れなさい。マリアの胎の子は聖霊によって宿ったのである。マリアは男の子を生む。その子をイエスと名付けなさい。この子は自分の民を罪から救うからである。」  
マタイによる福音書第1章20節～21節

### 第32代

### 会長標語

Let's try!  
～ウエストの未来をみんなの手で～

会長 島田 博司  
副会長 市橋 清太郎  
書記 藤居 一彦・中原 一晃  
会計 加藤 秀行

### 「巻頭文」「広報主任を終えて」

書記 中原 一晃

昨年1年間、広報主任というお役を頂戴し、自分なりに取り組んでまいりました。期の始まる1年以上前から、来たるべく年への準備に入り、直前主任の行動を拝見させていただきながら進むわけです。

いいところ、自分には無いところなど、今まで気づかないことが見えてきます。この時期には、これ、次にはこれ、このタイミングで主査さんをお願いしなければならないことなど、予行演習には十分な準備期間の1年を経験するわけです。やっと迎えた区大会で、お役の年となりスタートします。仁科理事のキャビネットはご存知の通り、用意周到、鉄壁の守りで私たち主任が気持ち良く動けるように色々見ええないところで働いてくださっていました。この1年の理事始めキャビネットを見て、これこそワイズの求めている人間関係、いい仲間の集まりでありお互いがお互いを尊重し、足りない部分は補い、間違っていれば、遠慮なく注意し合い、がっちりスクラムを組んでおられました。その大きな仁科丸に私は非力なクルーとして乗船させていただいたわけです。しかし、私以外の主任達は強烈な個性と、行動力、インパクトのある話術などを持ったツワモノ揃いでした。この7人の主任（七福神と脳裏に走りましたが違います・・・）も仁科丸キャビネットのお陰で、一丸となり、同じオールを同じ



ペースでこげたことが、力強く前進できた要因だと思っております。今までと違う区の役員の立場からワイズメンズクラブを見ることが出来ました。そして、クラブも全く同じだと思えます。みんなで同じ方向を向いていないと、最低限守ることは守らないと前進しません。「ワイズはやくざの世界と同じだ」と言う人がいます。聞こえは悪いですがまさに、「義理、人情の世界」なのです。この意味から同じと言われるのです。

これは、ワイズだけではなく、いろいろな団体、集まりなど、人とい関係を作っていれば、おのずと無理を聞いたり、頼まれたことに快く一肌脱いだりするものです。そのお互いが、以前に助けて頂いたので、今度は恩返ししないと、思い合うこの連続だと思えます。主任の役目の大変さは5年の情報委員の経験から誰よりわかっていましたし、自分には出来ない事と決め付けていました。蛇ににらまれた蛙？いえいえ柔らかい物腰の奥底に、図太い信念をたぎらせた、仁科理事のお願いでしたので断るに断れなくなり・・・この依頼は三次会の蕎麦をおごってもらった後で聞いた事を付け加えます。安うで落ちてしもたもんです。終わってみれば、同期の主任は仲間以上の戦友という思いです。1年ですがこの貴重な経験を与えてくださった仁科理事、キャビネットの皆様に感謝しています。若手メンバー諸君！もっと積極的に部や区に出ましょう。損はありません。ワイズの違った一面、違った面白さを見ることが出来ますから。

| メンバー数                                           |     | 第一例会  |     | 第二例会  |     | ニコニコ |         | ファンド  |    |   |          |   |    |
|-------------------------------------------------|-----|-------|-----|-------|-----|------|---------|-------|----|---|----------|---|----|
| 会 員                                             | 24名 | メ ン   | 20名 | メ ン   | 23名 | 前月繰越 | 71,218円 | ポ     | テ  | ト | 642,659円 |   |    |
| 功労会員                                            | 1名  | メネット  | 1名  | メネット  | 1名  | 第一例会 | 0円      | 水     | ナ  | ス | 0円       |   |    |
|                                                 |     | コメント  | 0名  | コメント  | 0名  | 第二例会 | 10,500円 | み     | か  | ん | 0円       |   |    |
| 合 計                                             | 25名 | ゲ ス ト | 0名  | ゲ ス ト | 4名  |      |         | リ     | ン  | ゴ | 0円       |   |    |
|                                                 |     | ビジター  | 0名  | ビジター  | 0名  |      |         | サ     | ク  | ラ | ン        | ホ | 0円 |
|                                                 |     |       |     |       |     |      |         | ダ     | ン  | ス | 0円       |   |    |
|                                                 |     |       |     |       |     |      |         | がんばろう | 東北 |   | 3,150円   |   |    |
|                                                 |     |       |     |       |     |      |         | そ     | の  | 他 |          |   |    |
| 100%<br>マイクアップ <sup>®</sup> 含む<br>前月出席率<br>100% |     | 合 計   | 21名 | 合 計   | 28名 | 累 計  | 81,718円 | 合 計   |    |   | 645,809円 |   |    |

## ヘキサゴンDBC東日本大震災慰霊の旅日記

10月29日(土)～11月1日(火)

交流IBC/DBC委員長 桂 厚子

### ・10月29日(土) 1日目 森田、桂2名参加

大阪空港にて、大阪西クラブ(畠平、谷ワイズ)神戸西(井上ワイズ)と落ち合せて出発。

仙台空港は、あの電撃的なニュースで知った滑走路一面が、津波で押し流されていた残骸の車や飛行機もなく滑走路にはもう何事のなかったかのようになり、きれい



いになっていた。

迎えに来て下さった仙台青葉城クラブの(清水ワイズ)

と東京ひがしの(竹内ワイズ)運転で早速に乗り込んだ。東京西(神谷ワイズ)も来られたので、ヘキサゴンの6クラブ中4クラブ参加となった。乗り込み早々車の中でおいなりを頬張りながら、仙台を出発し、一路陸前高田へと進む。

行く道々の両側は、白いコンクリートだけを残し枯れ草だけが茫々と広がる。家が何棟か残っているが、形は家だが破れかぶれでなにもない。車の残骸が山となりタイヤもうず高く積まれ、道路は、新しい電信柱ばかりがきわ立つ。橋の底に浸かりそうな川の両側には、トン袋が水を抑えている。

あの女性職員が最後まで避難を叫び続けて殉職された、南三陸町の防災対策庁舎は、かろうじて錆びた鉄骨のみを、その証のように立ち枯れていた。



その残骸の向こうも水溜りと鉄の塊だけの夕暮れ、火の気も人気もない町が連なる。

陸前高田海岸の1本松を遠目に眺め、その夜まだ厳戒態勢の気分で気仙沼のホテル望洋に到着、宿泊客はボランティアと建設関係の人ばかりだった。

### ・10月30日(日) 2日目

昨日目にした当時の衝撃的な惨状を思い起こすかの様に、朝食はみんな黙々と納豆をかきまぜ、ご飯をかき込む。お箸を置くのも早々に出発。

基礎だけがむき出しのコンクリートが連なり、その1ヶ所に流れ流れて、黒塗りが白木になったお位牌がひとつ身を寄せているかのようにコンクリートの陰に残っていた。もはや静かな海の前で、爆発的な津波の力に人間の無力さを思う。

廃材、瓦礫の山、そして廃車の山の中に3台もの無残な消防車の赤が染み入る様に混じっていた、車でさえあんなに小さくコテンコテンになるまで流され転がされ積み上げられてしまったのだ。

途中でお花とお線香を買い求めて、女川町(オナガワ)のあの小川小学校に向かう。そこは、見渡す限り、すでに片づけられ、立派だったタイル張りの校舎の側だけが残っていた。中は空虚で暗くて、空っぽ。正面には慰霊の祭壇が設けられて、お花やお菓子が供えがあり、お母さんの手紙は読めば涙が出て止められない、みんな秘かに拳で拭う。

森田ワイズが般若心経を唱えられた。あの校庭の助けられなかった子供たち。迷い迷った判断も、急斜面の後ろの山を眺めると、砂ぼこりの舞う中ですべて結果論でしかないと思う。



雄勝町(オカチマチ)は入江の続く美しい町だったそう。けれど私達の目にしたのは、まだビルの上に乗ったままの観光バス、横倒しに寝てしまったビル。廃墟の連続だった。

リアス海岸の山道を走る。仮設の郵便局がポツンとあった。その向こうに、周りに買い物出来るところもない所に仮設棟は、建っていた。確かに次の津波を避けるが、生活する色は何もない。又仮設も2年間で経済的自立がうながされるらしいが。



夕昏の女川漁港は、満ち潮で夕焼け色の水面が道路を覆う。地盤が1mは沈下しているという。東松島は美しい松並木のリゾートだったが、その面影も聞かばかり。野蒜(ノビル)駅だった所を慰問。この上の野蒜小学校も大きな悲劇が生まれた。皆が避難した体育館は、押し寄せた津波がまるで洗濯機の大きな渦巻き



という有様だったそうだ。聞いただけで恐ろしかった。市街地はほぼ全滅の石巻市を経て、暗くうねる道を飛ばし仙台の夜に戻った。

そこは、違和感を持ったままネオンを煌めかせている都会の喧騒があった。

あの阪神大震災と大阪の風景の時に感じた気分と同じもの。それが現実というもの。

仙台クラブ、仙台青葉城クラブ、仙台広瀬川クラブから10人程私達のためにお集まりいただいた。ここでは大変な思いをされながらのお話も聞き、暖かく歓迎して頂いた。それにしても全国のいろんなクラブからの慰問があるという。

それはそれでたいへん面倒を掛けている話だった。申し訳なかったが、仲間として嬉しかった。なにか仲間の為にお役に立ちたいと強く思った。

### ・10月31日（月）3日目

仙台YMCAを訪問。

大野総主事に面会する。ヘキサゴンDBCからの復興支援金30万円を贈呈させていた



だいた。いろんなお話を聞く。一番に駆けつけられた京都の神崎総主事の事、避難所になって隣の小学校より人気の秘密。初めはパニック状態で、なにをしてもオカルト団体と勘違いされたりで、信頼される努力も大変だった由。電気が止まり、早朝から交通整理をされた事、そして、京都のワイズメンがイチゴ農家を支援した話。ご苦労された事を思う。

また車に乗り込み、YMCA主事の村井さん、黒田さんに案内して頂く。

イチゴ農家への途中、手を借りて坂元駅（JR常磐線）のプラットホームに上がって見る。すぐ前に商店街がありそれに連なる住宅があって、人々で賑わっていたし、遠くは美しい何重も連なる松の並木があったという。それも今の光景は見渡す限り山の裾まで歯抜けの松林の傍まで荒れ果てた枯れ草が覆う野辺。

崩れたホームに乗車口のプレートがまるで目新しく張り付いていた。その足元に強い風が吹く。無言で、皆車に乗り込み岩佐さんのイチゴ畑に行く。



そこでは、ご夫妻と結婚したばかりの息子さんに出迎えて貰う。YMCAさんのおかげ、京都のワイズメンのおかげと元気な報告を聞き、瓦礫の山の中から機械では取れない瓦礫を手で取り、塩水の土を掘り代えて苗床を作り、プールを掘ってくれたって！そして植え付けの済んだイチゴの苗の成長を見せて貰った。すごく喜んでほって私達も嬉しかった！



あの日岩佐さんは消防団員として居られなかったそうで、必死で逃げた家族はみんな御主人は死んでしまったと思われていた。岩佐さんの話では初め津波と思わず、10mの白い煙、何だろうが白い波になって、あと黒く見えたそうだ。

それからの7ヵ月半のご夫妻の落胆から再生への道のりを思う。

そのあと名取市の閑上小学校跡の小山に登る。ここも360度見渡す限り、海水に呑まれた仙台平野は荒れ果てて枯野にしか見えなかった。

田の枠内に白い旗が立っているには、遺体搜索が済んだしるしだ。海辺の方ではまだヘリコプターが舞っている。瓦礫の山にはクレーン車がぎこちなく動いている。



本当に元通りなんて、いつ実現するのだろう。JR千石線はもう海辺側は走らない。駅もない場所にお店も人も戻って来れるのだろうか？

車で走った日本の海岸の津波が襲ったすべての手付かずのあのあまりに広い傷跡をいったいどうすればいいのか、、、あまりに広い。

今日、なにも生えないという塩を被った土も、綿花の栽培が出来るというニュースがあった。どこかでいろんな人が復旧の研究や、なにより希望をなくした身心とも傷ついた人達の為に手を差し伸べ手を尽くしてられるのだろう。

最近のニュースは又問題の多い原発に明け暮れている。放射能の影響も無視できないが、絆を失った人たちのこの大禍の長い闘いに、小さくとも私達も何が出来るか、この旅で微かな方向は見えてきたと思う。

最後に仙台青葉城クラブの清水ワイズ、被災されながら、私達の為に本当にずっと長い距離を運転して頂き、一時はお疲れで倒れたのに、テキパキい



ろいろお心配りをいただいて感謝申し上げたい。また東京ひがしの竹内ワイズも仙台のお家も被災され又昨年には奥様を亡くされておられ、お仕事もお忙しいのに、同じように運転したり、お気を使っただいて本当に申し訳なく、有難く感謝ばかりだった！

もちろんヘキサゴンのチーム、畠平ワイズ谷ワイズの楽しい名コンビ、これから入会式の元気いっぱい井上ワイズ、物静かな神谷ワイズと親しくいろんなお話が出来てホントよかった！それも森田ワイズの精力的な行動力でこの慰霊の旅も、意味が出来、考える事が出来た。それにいつも私達を引っ張って頂いて感謝！

最後のお昼にみんなで有名な《はらこ飯》を、お腹一杯いただいたのがおいしかった！

**YMCA祭り 11月3日(木)**  
**直前会長・Yサ委員長 安平 知史**

11月3日(木)の祝日に2011年度YMCA祭りが開催されました。

ウエストクラブからの参加は島田会長、鈴木特別メネット、野田ワイズ、岩本(伸)ワイズ、桂ワイズ、河合ワイズ、市橋ワイズ、福田ワイズ、安平ワイズの参加です。

今回は、学生パフォーマンスの参加賞の協賛と、わらびもちを販売しました。学生さんや他のクラブの飲食ブースは、たこやき、焼きそば、ホットドッグ、クッキー。そして癒しのサロン?やゲームコーナーも

2Fで開催されており、生徒さんの参加も約70名強という事で非常に賑わっていました。

プログラムも福祉関係の講演会やステージプログラムとして、留学生日本語のど自慢大会、介護福祉学科の学生パフォーマンスが開催されており、若さ溢れる盛り上がりでした!

また来年も楽しみにしています。皆様!お疲れ様でした!

**街頭募金 11月7日(月)**  
**地域奉仕・環境委員 福田 英生**

危ぶまれていた雨もあがり、私は念のためカップをまもっていましたがそれも必要なくYMCA国際協力募金活動を実施することが出来ました。

正午から始まり、YMCA関係者や牧野元主査のご挨拶で始まりました。でも外部の雑音がある中で、みんな殆ど聞き取れてないなと思いました。

さあ、出発! 会長さんに四条烏丸の方で活動すると聞いて、私はのぼりのポール数本を行きも帰りも現地まで運ぶ役割を担わさせて頂きました。

本日は雨模様の中であってか、繁華街なのに人通りが少なく、これでは先が思いやられるなと思いました。

案の定、箱の中はあまり入らずじまい。しかし、嬉しい事もあったのでご披露いたします。何と最初に通行人の方がサイフから募金して頂いたのが千円札だったのです。この調子で一同思いましたが、続きませんでした。何はともあれ無事終了しました。

ご協力頂いたご参加の皆さん、大変お疲れ様でした。少年たちも含めて。

私は適当な掛け声で、声もつぶすことなくやり終えた心地よさと爽やかな気分には浸っていました。

**第一例会(オープン役員会) 11月10日(木)**  
**地域奉仕・環境委員長 岩本 伸介**

**報告事項**

1. 議事録作成者指名: 岩本 伸介
2. 前回役員会議事録承認の件: 承認済み
3. WRM合同新年例会PT委員会打ち合わせ進行状況:

洛中・みやび・ウエストの三クラブ合同新年会の出し物は、正月らしいものを、という事で進んでいます。日時は、2012年1月7日6時~9時で京都ロイヤル&スパ。役割分担等は、後日報告。

4. ワイズポテトの報告: ワーク内容は、ブリテンに記載していますので、一読お願いします。ポテトが湿ってたの報告があり十勝の方にFAXで連絡しました。利益は¥643,659-になりました。

5. 10月9日京都部合同メネット会報告 京都ロイヤル&スパ。約50名のメネットが集まりました。ウエストからは、3名参加。バナナの皮で作ったストール50枚を出し、完売。

6. 10月20日新入会員増強例会報告: 吉川ワイズの入会式があり、37名の参加。

7. 10月22日竹林ワークお知らせ: 22日は、雨で中止になり、日を別日の案がありましたが、委員会で11月は、いろんな行事が多いため、11月19日の竹林ワークを頑張ると言う事になりました。

8. 東京東クラブ、DBC「宮城県内被災者視察」について: 詳しくは、次回の例会で報告。仙台の子供達(親を亡くされた子供達)の支援等

9. 11月3日YMCA祭: 9名の参加でわらび餅をしました。1つ¥100で、60食を販売し、完売。

学生のバンド・パフォーマンスのイベントの参加賞のジュースを提供しました。今後、食べ物のブースに力を入れたいの事。

10. 11月6日ワイズデー・国際協力街頭募金報告: 7名の参加で、四条烏丸角で行いました。徳義会から先生1名、子供達3名参加して頂きました。雨の為あまり人通りの少なく、¥6,700でした。全体で合計¥185,000集まりました。

11. 11月20日みやこふれあい祭りでの協力商品について: みやこ作業所から、連絡があり、焼きそばをしてほしいとの要望を受け、焼きそばとわらび餅をすることになりました。焼きそばの材料等は、みやこ作業所で用意するとの事。

12. 11月24日部長公式訪問について: 震災の被災者の現場、発表をします。京都部部長には、20分の時間を確保しています。

13. 12月17日クリスマス例会について: ドライバー委員会で早急に決めます。基本、外部の方々は呼ばない方向で。

14. 次々期京都部部長に桂ワイズ立候補の件 進行状況: 前回のままで、2月に議案とし公式に上がる予定。

15. 各事業報告: Yサ・オータムフェスタが有りますので宜しくお願い致します。地域奉仕・竹林の看板の見積もりを藤井書記にお願いしています。EMC・10月21日に泰山木で委員会。ファンド・あずき、みかん、ケーキのファンドをしますので宜しくお願いします。ケーキは、11月30日までに。ブリテン・YMCAが、公益法人になりました。

16. 次々期会長選出に関する件: 1月の総会で承認して頂く為に、近々にお知らせしたいの事。



17. 四半期会計報告：およそ各・広報¥50000・地域奉仕¥75000・Yサ¥6000・EMC¥160000・ブリテン¥0ドライバー¥46000・交流¥60000・ファンD¥0・メネット¥30000詳しくはメールにて報告。

他クラブ関係

- ・11月13日鴨川ウォーキングがあります。
- ・2月15日クラシックコンサートがあります。
- ・1月29日チャリティーボーリング大会が、しょうざんで有り、12月10日締切2月25日プリンスワイズメンズクラブ25周年パーティーがあります。場所はグランドプリンスホテル、16時から20時で会費は¥10000-です。
- ・12月26日ウエスト忘年会、19時より泰山木にてYMCA関係

1. 11月18日YMCA・YMCA合同祈禱祭：18:30~20:30まで行い、大人¥500・学生¥300ですので、参加のほど宜しくお願いします。

2. オータムフェスタの取り組みについて：場所、リトセンにて。16名参加予定。10時30分受付、11時開催・出し物は、中華スープと餃子です。イベントでウエスト担当の綱引き大会があります。

3. 11月29日平和の集いについて：暖房機等を集めています。有ればYMCAまでお願いします。

### みやこふれあい祭り 11月20日(日) 地域奉仕・環境委員 大西 光子

今年は、にぎやかに各ブースののぼりがはためく中、ウエストは焼きソバとわらび餅を担当しました。



焼きソバはすべて野菜からお肉まで、準備されていて大助かりです。焼き手は、島田会長、安平両氏の名コンビ二人が、長蛇の列に励まされ204食焼き上げました。市田さらちゃん、しゅんちゃんの可愛い売り子さんは、青のり・生姜・鰹節の入れ役とてんてこ舞いの大忙しですが、お礼のことばもしっかりと大活躍でした。

サポートとして立命の女子大生 R i t s S A L T 代表石原、三隅、古川さん達の応援もありワイズの仲間も張り切りました。

とにかく、売れ売れで手伝いするほうも、お客の波を読みながら、全員が一丸となって楽しく作業することが出来ました。

《参加者》島田・安平・中原・安田・福田・岩本・河合・市橋・さらちゃん・しゅんちゃん・R i t s S A L T 代表石原、三隅、古川様



### リトセンオータムフェスタ 11月23日(水)

副会長 市橋 清太郎



京都部各クラブがYMCAリトリートセンターに各々、屋台を出展。ウエストは恒例の中華スープとジャンボ餃子。京都に避難されている大震災の被災者の方々の招待もあり、例年よりかなり多い参加者でにぎわいました。はやりのB級グルメ大会のように、人気屋台には長蛇の列。ウエストの餃子も早々に売切れ。午後から予定していた綱引き大会はあいにくの雨で中止。急きょジャンケン大会に変更。塚本ジャンケン委員長の名進行で大いに盛り上がりました。

### 第二例会(部長公式訪問) 11月24日(木)

Yサ委員 野田 泰伸

11月24日(木) 通算701回、京都部部長公式訪問例会が岩本敬子ワイズの司会で開催されました。京都部部長、前登ワイズ、ファンD事業主査、吉田忠文ワイズ、メネット事業主査、山中真理子メネット、そして遠方より岩国みなみクラブ会長、高瀬稔彦ワイズがゲストとして出席されました。

部長からは京都部の現況や今後の課題、各主査からは事業の推移をお話いただきました。

高瀬会長のスピーチでは、ワイズ入会以来積極的に活動され、広島西クラブ、岩国みなみクラブのチャーターにご尽力された力強いお話でした。

次にヘキサゴン締結クラブによる東日本大震災に対する支援の一環で、宮城県内被災地視察に参加された森田ワイズと桂ワイズから報告いただきました。

撮影してこられた写真スライドによる報告でしたが、震災がもたらした悲惨な状況から津波の恐ろしさを感じました。また被災された方々においては多くの行方不明者がおられるなかで、受け入れられない現実があることを思うと心が痛みました。被災地が少しでも早く復興できるようお祈り致します。ワイズメンズクラブとしても継続的な支援ができるよう心がけておく必要があると思いました。

竹林ワーク 11月26日(土)  
地域奉仕・環境委員長 岩本 伸介

11月26日(土) なんとか、2ヶ月ぶりの竹林ワークを行いました。

先週の19日のワークが雨の為次週のこの日になり、参加者は少なく、森田ワイズ・大西ワイズ・笹山ワイズと僕の4人のワークでした。

雑草とかが大分、生えているのではと、心配しましたが冬の為か意外と生えてなく、雑草刈りは次回にし、既に切られていた竹の整備をメインに作業を行いました。約1時間40分ぐらいで終了しました。



次回、年明けの竹林ワークには、多数の参加をお願いいたします。

## YMCA NEWS

神は孤独な人に身を寄せる家を与え、捕われ人を導きだして清い所に住ませてくださる。詩編 第68編 7節

「ヨセフとマリアは宿屋を探し、イエスはベツレヘムの馬小屋で生まれました。日々の生活に忙殺され、まさに心を失っている人、病にある人、不平等や貧困、差別との争いが絶えない世界を、神様は憐れんで、その重荷をおろささせていただきます。

闇に世界に光が与えられ、人間の力や知恵ではどうすることもできないときにでも、神様は見捨てずに諦めないで、苦悩している一人ひとりを理解しようと救いの道を開いてくださいました。」クリスマスおめでとうございます。

今年一年も多くのことがありました。嬉しいこと、悲しいこと、憤りをおぼえること・・・そんな中であって、いつも私自身が感じますことは、私自身が、またYMCAが「今試されている」のではということです。東日本大震災で被災された方々は勿論、私たちの周りにいる方のことに關心を持ち、つまり無關心ではなく、一人ひとりに寄り添うことができているのでしょうか、あるいは寄り添おうとしているのかと、いつも試されているのではないのでしょうか。

もちろん私たち一人ひとりには力がありませんから、YMCA、ワイズメンズクラブや地域の方々と力を合わせることが求められ、またその力をより発揮することへの努力や工夫が求められているのではないのでしょうか。すべての人が、もみの木の一番上にある星を見上げるように、希望の光が見出せるクリスマスでありますように。すべてのことに感謝して。

京都YMCA 神崎清一

## ☆ 報告 ☆

交流IBC/DBC委員 森田 恵三ワイズが

「京都府教育功労賞」を受賞されました。

おめでとうございます！



## 12月 Happy Anniversary 塚本勝己・由美夫妻



## 2011年12月スケジュール

|       |   |         |       |                |
|-------|---|---------|-------|----------------|
| 12/6  | 火 | 三役会     | 19:00 | 京都三条YMCA       |
| 12/8  | 木 | オープン役員会 | 19:00 | 京都三条YMCA       |
| 12/10 | 土 | みかんファンド | 後報    | 後報             |
| 12/10 | 土 | 竹林ワーク   | 9:00  | 長岡京市 竹林        |
| 12/17 | 土 | クリスマス例会 | 19:00 | 京都ロイヤルホテル & スパ |
| 12/26 | 月 | 忘年会     | 19:00 | 京・泰山木          |

## 2012年1月スケジュール

|      |   |             |       |                |
|------|---|-------------|-------|----------------|
| 1/7  | 日 | 合同新年例会      | 18:00 | 京都ロイヤルホテル & スパ |
| 1/10 | 火 | 三役会         | 19:00 | 京都三条YMCA       |
| 1/12 | 木 | オープン役員会     | 19:00 | 京都三条YMCA       |
| 1/21 | 土 | 竹林ワーク       | 9:00  | 長岡京市 竹林        |
| 1/29 | 日 | チャリティーホーリング | 後報    | しょうざんボウル       |